

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
令和元年度 第2回教育研修委員会 議事要旨

日時： 令和元年10月18日(金) 7時10分～8時10分

場所： パシフィコ横浜 会議センター3階 316

出席者(敬称略)：西良 浩一、竹下 克志、矢吹 省司、東野 恒作、酒井 紀典、
井上 玄、村上 英樹、高橋 淳、武政 龍一、中川 幸洋
黄 智絵、鈴木 美咲(コングレ)

欠席者(敬称略)：伊藤 康夫、田中 信弘、宮崎 正志

1. 報告事項

(1) 第17回脊椎脊髄病研修コース 決算報告

- 運営事務局(コングレ)より第17回研修コースの決算が支出の6,704,836円の内、学会からの負担金が2,576,836円であると説明があった。
- 酒井委員より、赤字だが問題はないのかとの指摘があったが、竹下委員長より2017年度から企業協賛の約200万がなくなったこと、昨今コースの消耗品費を負担していること等もあり、赤字金額については致し方ないとの説明があった。

(2) 令和元年度 第1回教育研修委員会 議事要旨

- 竹下委員長より前回の委員会議事要旨の説明があった。
- 第 1 コースの参加費を3万円から5万円に値上げした件につき改めて説明があった。理由としては、昨今機材消耗品を負担しており予算を圧迫していることや、消費税が増税したためだと説明があった。

2. 審議事項

(1) 第18回日本脊椎脊髄病学会研修コース 日程表・会場使用計画

- 運営事務局より、日程表【資料3】と会場使用計画【資料4】の説明があった。
- 竹下委員長より、例年脊椎脊髄病学会学術集会最終日のプログラムと一部重なっていることが説明されたが、参加者の利便性や帰りの交通機関を考慮し、今後も同様のスケジュールで進めていくことが確認された。
- 第 1 、第 2 コース共に、日整会の14の分野(医療安全)と混乱するため、講義名に「医療安全」の記載をしないことを決定。
- コースマネージャーの井上先生より、日整会の医療安全単位が取りやすくなるよう、第 1 コース：講義3(加藤 仁志先生)の講義名を変更するよう、加藤先生にご連絡いただく。
- 研修コース参加によって取得可能な単位について参加者が一目でわかるよう日程表に表示する。その際「脊椎脊髄外科指導医」の単位と「日整会」の単位を区別で

きるようにする。

(2)第 18 回フロアプラン

- 運営事務局より、学術集会と同会場の名古屋国際会議場でのフロアプランについて説明があった。
- フロアプラン【資料 5】の修正事項として、例年 MED の方が FED (PED) よりも参加者が多いため、使用する部屋を入れ替える。
(旧) MED : 222 + 223(290 m²) , FED : 224(315 m²)
(新) MED : 224(315 m²) , FED : 222 + 223(290 m²)
- 運営事務局より、現状 MED と FED を別会場に設定しているが、第 コースの定員を昨年より減らしたため、実技会場を例年どおり 1 会場にまとめる可能性が今後あると説明があった。

(3)第 18 回予算案

- 運営事務局より、第 コースは、オンライン・当日登録共に 50,000 円に値上げした予算となっていることが説明された。
- 竹下委員長より、 コースの実技機材について、昨今の利益相反の状況を考慮し、第 14 回研修コースより消耗品代を企業に支払っていることが説明された。
- 竹下委員長より、実習機材破損時の賠償保険について第 15 回研修コースより加入をしているため、参加者には形式的に破損時の賠償は自己負担と掲示しているが、実際は保険適用となることが説明された。

3.今後のスケジュール

- 竹下委員長に、各プログラムの講義名決定後、日整会単位申請依頼の項目を決定していただく。その後運営事務局にて単位申請手続きを行うことが説明された。
- 例年単位申請を 3か月前に行っていたが、それでは単位の認定が会期直前となり、参加者に単位を公表するのが直前となるため、早々に申請して早い時期に認定いただけるよう進める。
- 運営事務局より、事前参加登録は 2020 年 2 月 6 日(木)~一時締切 3 月 21 日(金) 最終締切は 4 月 4 日(金) の予定で進めることが説明された。
- 運営事務局より、次回委員会では 19 回コースマネージャーの決定とフロアプラン、予算を決定することが説明された。

次回委員会：第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会期間中

(2020 年 4 月 16 日 ~ 18 日：名古屋国際会議場)

以上